

ゼミ活動報告 「夏合宿 in 滋賀 1日目」

藤村 咲希

8月18日から20日の2泊3日で、滋賀へ夏合宿に行きました！残念ながら2日目3日目は天候がよくありませんでしたが、1日目に思う存分遊ぶことができ楽しい夏合宿となりました。

1日目は宮川ゼミポロシャツを着て集まり、レンタカー3台で滋賀まで向かいまいした。

滋賀に向かう途中で京都の山科に行き、昼食をとりました。8期生のちっぶがみつけてくれた炎の池というお店は隠れ家的な雰囲気のあるお店で、よく見つけたな～と感心しました。

お店の名物であるアツアツのビーフシチューは中に大きくて柔らかいお肉が入っていて、こんな贅沢なビーフシチューは今までに食べたことがなく、美味しすぎてみんなべろりと完食しましたね。



お昼ご飯を食べた後は再び滋賀に向けてドライブ！途中で少し渋滞に巻き込まれましたが、天気の良い日に夏の定番の曲をかけながらのドライブはとても気持ちよかったです。昭和と平成夏歌対決を先生と行っていたのですが、意外と昭和の名曲は私たちの世代でも知っているものが多かったり、あの人って歌手だったの！！と驚くこともありとても面白かったです。



暑い夏のビーチで食べるものと言えばかき氷！！かき氷を片手に湖で泳いでいるゼミ生の方に行くと、かき氷が食べたいとはしゃぎながら集まってくる姿がかわいかったです。

予定通り15時に宿泊施設につき、各自部屋に荷物を置いたあとすぐにマキノサニービーチへ向かいました。ビーチに着いてあらためて琵琶湖を見ると、海と言われても納得するぐらい大きくて、小さい魚が泳いでいるのもはっきり見えるくらい水がきれいでした。



思う存分湖を楽しんだ後は宿に戻って温泉に入りゆっくりした後、夕食をとり、1日目の最後は夏の定番の花火をしました。花火を準備している間にえみりーが影絵を披露してくれ、あまりの上手さに「やってたんですか？」と質問が出るくらいでした。また機会があればぜひ先輩たちの前で披露していただきたいです。



最後は皆で線香花火をして終わり。線香花火の煙の匂いを嗅ぐとどこか懐かしい気持ちになると同時に、少しだけ夏の終わりのような気がして寂しい気持ちになりました。

合宿1日目は予定変更がありましたが大きなトラブルもなく、天候に恵まれ夏らしいことを堪能できて、とても充実した1日となりました。

